

ひやくさい

2021年(令和3年)1月発行 No.107

福岡県高齢者福祉生活協同組合

〒812-0025 福岡市博多区店屋町3-23

サカビル2F

TEL(092)282-1431 FAX(092)282-1433

発行責任者：代表理事 森元 茂利

編集責任者：広報委員会

Email: ikiiki00@mba.sphere.ne.jp

ふくし生協

検索



ふくし生協の真価が問われる年、皆の協力の力で大きい前進を！

代表理事・理事長 松本憲一



組合員の皆さまに新年のご挨拶を申し上げます。

2020年はコロナに明けコロナに暮れた一年でした。世界も日本もふくし生協も、そして私たち個々人も未曾有の事態にどのようにして自分たちの世界を守っていくのか模索し、苦悩した年でもありました。その中で、ふくし生協の一部の

コロナを乗り越え、経営再建の年に！

代表理事・専務理事 森元茂利



9月、新たに発

足した理事会体制となり前専務の不祥事をめぐる組織的混乱から脱し、経営再建にむけて本格的な取り組みを開始しました。事業所職員のみなさんと理事会との意思疎通をはかり、目標を一致させるこ

事業所でご利用者や職員に感染者が発生し、多大なご心配とご迷惑をおかけしました。この経験を活かしさらに感染防止対策に万全を期します。

しかしこれまで、そして今日もふくし生協のすべての事業所で感染者を出さないとりくみに全力をつくしていただき心から感謝を申し上げます。

コロナ禍によって私たちは奇しくも「ふくし生協の宅老所ケア」の方針の正しさを実感し再確認しました。コロナによる「利用控え」などによって多くの介護事業所の運営が窮地に立たされる中で、ふくし生協の多くの事業所は利用の

とが何よりも重要なテーマであり、ともに解決策を探求しました。こうした中で、残念ながら給食センターと宗像事業所の事業廃止をせざるをえない状況に至ったこと、役員としての責任を重く受け止め、今後の経営再建へ全力を傾けることを決意するものです。

また、昨年12月には2事業所でご利用者及び職員のコロナウイルス感染が発生し、事業休止となり、感染発生に対応した職員の苦

労も並々ならぬ状況でした。感染したご利用者及びご家族の皆様にか

相談や紹介が増えました。「困った時はふくし生協さんに相談を」という声も聞かれました。これまでの日常のとりくみが地域に活かされ評価されたのです。

経営再建5か年計画はコロナ禍の中で見直し不透明ということでの策定・実行を先送りしました。職員組合員と地域の組合員が協同してこの「嵐」をしのいで課題にとりくむことで、必ずや経営再建の大業を可能にすることができそうです。私はこの一年の経過で改めてそのことを確信しました。

ふくし生協の真価が問われる年、皆で力を合わせて大きく前進いたしましょう。

は心よりお詫びし、お見舞い申し上げます。

さて、厳しい状況ではありませんが昨年の生協強化月間では、総代会決定学習会を契機に新たな取り組みが進みました。機関誌「ひやくさい」に同封した「お困りごとアンケート」が寄せられ、その解決のために連絡・相談を直接組合員さんとできました。

経営と組織の再建にむけて、組合員のみなさんの協力を広げ、前進するふくし生協づくりをめざしたいと思います。

2021年事業活動方針

コロナ禍の今こそ、ふくし生協の出番！

あけましておめでとうござい
ます。

2020年はコロナで始まり、
コロナで終わりました。世の中
全体が逼塞し、介護サービスに
おいても、密を避けるために
「必要なデイサービスが利用で
きない」「訪問介護でも自宅へ
のヘルパーの訪問がままならな
い」など、ご利用者様にも事業
経営にも大きな打撃となりました。
2021年はどんな年にな
るのでしょうか。まだまだ先が
見えない状態ですが、今こそ、
地域の「困りごと」を解決する
「ふくし生協の出番」ではない
でしょうか。

事業活動を進める4つの課題

2021年、ふくし生協では
4つの課題を掲げて事業活動を
すすめます。

「宅老所ケア」の推進

第1に、これまでとりくんで
きた「宅老所ケア」を徹底して
推進することです。ふくし生協
の事業目的は「好きなまちでい
きいきと暮らし、住み慣れたま
ちで安心して老いたい」という
高齢者や障がいをお持ちの方、
地域の要求を実現することです。
このとりくみの具体化として
「24時間365日の介護サービス提
供」をおこなう「宅老所ケア」
の推進を中心課題に据えます。

居宅介護支援サービスの充実

第2に、これを確実に進める
ための「居宅介護支援サービ
ス」の充実を図ります。ケアプ
ランを作成する業務は、ご利用
者に寄り添い必要とされる介護

サービスをしっかりと提供する
という、サービス提供には不可
欠の役割を担っています。また
各事業所においても法人内外の
ケアマネージャーとの連携強化
により、介護サービスを質量と
もに強化します。

日常生活をサポート ゆいサポート

第3に、2021年度は介護
報酬の改定がおこなわれる年で
す。政府は社会保障費を削減す
ることに躍起であり、今後も重
度者以外は介護保険が利用でき
なく制度に変えられることが予
測されます。昨年の生協強化月
間では「お困りごとアンケート」
にとりくみ、地域で発生し
ている深刻な事例が集約されま
した。介護保険サービス以外の
日常生活を支える「ゆいサポ
ート」のとりくみが待たれてい
ます。ふくし生協はこのとりく
みを進めます。

徹底したコロナ対策

第4に、コロナ感染防止対策

です。コロナの状況は現時点で
は先を見越すことはできません。
今、私たちにできることは、徹
底した感染対策を実施し、事業
所内でのクラスター発生防止に
全力を挙げることです。同時に、
コロナによる移動や面会制限に
より、従来の地域連携が充分に
おこなえない状況も続くことが
予測されます。この状況下にお
いて、地域の各団体や事業者に
対しふくし生協の理念と経営姿
勢を改めてアピールする機会と
とらえています。

強みを発揮する年に

これらのとりくみを通して、
地域の要求実現のためにとりく
みを職員と地域の組合員が一緒
になって進めたいと思います。
このことが経営活動にも大きな
効果を生みます。力を合わせて
「ふくし生協の強味」を発揮す
る年にしましょう。

(本部事務局次長・常務理事)

花田真人





第23回通常総代会の様子

新理事さん紹介

第23回通常総代会（2020年9月27日）にて、新たに選出された新理事さんを紹介いたします。

順番は「五十音」順です。

青葉支部運営委員長を引き受けて6年、地域住民を交えたサロン活動を定期的に開催してきました。昨年はコロナ禍でやむなく中断。地域の方ともども、コロナ収束を願っています。

今年は東日本大震災から十年を迎えます。原発事故の後遺症で、トリチウム汚染水海洋放出による漁業死活問題は報道されていますが、原発事故の被害状況、復興が進まない課題、県内外の避難者の実態についての報道は激減しています。震災復興支援委員長として、中断した復興支援ツアーや原発問題の学習会、原発事故被災者支援活動を再開したいと思います。

（木下研治）

12期の理事に選出いただきました。よろしくお願いいたします。

購買生協で仕事をしています。学童保育には保護者や役員として

て経験しています。両方とも、利用者から「安心や安全」の提供が一番の期待だと言われます。設立前後から現在までの事業活動の積み重ねで、築いてきた評価だと思っています。

ふくし生協の理事会に出席して、大きな課題がコロナ禍と重なり、各事業所が苦心されている様子を伺っています。事業活動のことは、まだまだ理解不足ですが、ふくし生協の強みが、組合員とその家族の生活をより良いものにしていくことを伝えられるように頑張ります。

（尻枝 太）

新年明けましておめでとうございませう。

昨年、新理事に任命されました、長野千鶴と申します。

元の勤務先である生協を第三者の立場で、見てまいりました。

役員不祥事や組合員・職員からの生協への思いなどを会議にも出席し緊急を用する組織強化・改善と経営改善の重要性を感じながら、参加しています。

利用者の生活が一昨年とは異なる内容にもなり、コロナ対策と健康管理とケア支援している職員の方々を大切にすることも生協としての課題です。

理事としてふくし生協の為に頑張っていけますので、よろしくお願い致します。

（長野千鶴）

ふくし生協とは、北九州地域で職員組合員として20年近くのおつきあいですが、この度、初めて理事を拝命いたしました。

未曾有のコロナ騒ぎの中で、人と人が触れ合いつながる介護福祉事業の困難さと、この時代だからこそこのふくし生協の意義を改めて考えるこの頃です。諸先輩方が尽力され作ってこられたふくし生協の松明を絶やすことなく、そして未来に引き継ぐために、組合員さんや職員さんとともに、微力ながら、一緒に学びがなばっていききたいと決意を新たにしています。どうぞよろしくお願いいたします。

（山田裕美）

社会保障を考える⑥

2021年度政府の予算案と介護報酬改定から社会保障を考える

社会保障関係―自然増分1300億円削減

12月21日に2021年度の政府予算案は閣議決定されました。社会保障関係費は2020年度よりも1500億円増の35兆8400億円です。昨年は前例のない新型コロナウイルス感染拡大のなかで改めて国の社会保障政策の立ち遅れが露呈しました。コロナ禍の第3波に対する第3次補正予算は可決されましたが、新年度の予算案はコロナにおける患者の受診・利用控えによる収入減を直接補填することはいまだに行おうとはしません。また、コロナ禍で注目された保健所のこれまでの統廃合に対しても、保健師についていない有資格者の人材バック整備に留まっています。PCR検査の費用の半分は自治体持ちのまま変わ

っていません。さらには、安倍内閣からの2013年(2020年度)にかけて高齢化にともなう、社会保障費の自然増分を1兆8300億円削減しましたが、今回も自然増分4800億円を3500億円にと1300億円圧縮しました。

2021年度介護報酬改定率はあまりにも低い0.7%増

12月17日に厚生労働省は2021年度の介護報酬改定について改定率+0.7%とプラスに転じました。しかし、低い介護報酬のもとで経営難と慢性的な人材不足の介護事業所にさらにコロナ禍が襲う中でプラスにはなつたものの、0.7%はあまりにも低い引き上げ幅です。感染症対策の介護報酬は0.7%のうち0.05%にとどまり、しかも9月までの特例措置になっています。介護保険の20年(別項)の変遷にあるように、介護報酬の実質引き下げの連続のなかで、介護事業所の経営はもたなくなり、毎年の倒産する事業

所数も100件になろうとしていきます。そこにきてのコロナであり、利用者の利用控えと感染防止の為の大幅な費用増で経営を圧迫し、今年は上半期だけで介護事業所の倒産が100件に達しました。

人手の問題も介護報酬が伸びない

中では慢性的に不足しています。政府は見守りセンサーやICTの導入による生産性の向上で乗り切ろうとしていますが、人手不足の打開は介

「介護保険20年」の経過(負担↑給付↓報酬↓倒産↑~保険料↑)

期	負担=利用者負担	給付=介護サービス	介護報酬	倒産件数※	介護保険料
第1期 2000年度 ~2002年度	 <介護保険法施行(2000年4月~)>		★「3年=1期」で運営 介護報酬、事業計画、保険料を3年毎に見直し	3 3 8	2,911円 (第1期=100) 基準額の全国平均
第2期 2003~2005	 ●居住費・食費の徴収開始 (2005年10月~)	●基盤整備の総量規制 ●給付「適正化」対策スタート	▲2.3%	4 11 15	3,293円
第3期 2006~2008		●「新予防給付」創設 (要支援1・2を新設)	▲2.4%	23 35 46	4,060円
第4期 2009~2011		●処遇改善交付金制度実施 ●認定制度の全面見直し (軽度判定化が加速)	±3.0%	38 27 19	4,190円
第5期 2012~2014	第2次安倍政権発足 (2012年12月)  ★消費税8%へ(2014年4月)	●介護報酬への組み込み (処遇改善加算~利用料に反映)	+1.2% (▲0.8%)	33 54 54	4,972円
第6期 2015~2017	●利用料2割負担導入 ●補正給付に資産要件等導入	●「総合事業」スタート ●特養対象原則要介護3以上	▲2.26% (▲4.48%) ⇒基本報酬を 軒並み引き下げ	76 108 111	5,514円 [最高 8,686円]
第7期 2018~2020	●利用料3割負担導入 ●高額介護費の上限額引き上げ ●総報酬割導入 ★消費税10%へ(2019年10月)	●生活援助「届出制」導入 ●「共生型サービス」創設 ●財政インセンティブの導入 (保険者機能強化推進交付金)	+0.54% 適正化▲0.5%	106 111 (94) ※1~9月	5,869円 (第7期=201) [最高 9,800円]

※「20..」⇒前年に法「改正」 ※倒産件数=東京商工リサーチ調べ

(本部事務局 萩尾光則)

護報酬の大幅な引き上げによる処遇改善と増員によってこそできるものです。

シリーズ 庶民の文化物語 No.10 歌謡編その① 軍歌

国民は軍歌を歌って戦争にいったのか？

「軍歌の霸王」といわれた

古関裕而

戦後は「長崎の鐘」を作曲

NHKの朝ドラ「エール」が好評のうちに終わりました。主人公のモデルとなった作曲家古関裕而はクラシックからオリエンティックマーチ・歌謡曲・社歌・球団応援歌そして軍歌など5000もの曲を生み出し、文字どおり「国民を背負った作曲家(『古関裕而之昭和史』辻田真佐憲著)」と称されました。軍歌といえ、私は山登りに夢中になっていた頃「同期の桜」などの替え歌を歌っていました。が、市役所に入って戦場を体験した先輩が「自分は、軍歌は歌わない」と言われ、労働組合運動に関わってからは歌わなくなり、古関は作った曲「露営の歌」「若鷺の歌」などが大

フィーバーし、「軍歌の霸王」といわれます。古関は戦意高揚

のメロディーをつくりませんが、声高に歌われた「露営の歌」では戦局が危うくなったインパール作戦の戦地部隊長に「『死んで帰れ』というあの歌はけしからん。『生きて帰れ』だ。だから自分の部隊では歌うなど言いたことがある」と怒られ、古関は声を失います。しかし、神風特攻隊は真っ先に讃えます。戦後になると、古関は戦争の悲劇をテーマにした「長崎の鐘」や「ひめゆりの塔」など手掛けますが、「海をゆく」「この国は」など自衛隊歌も作曲し、「必ずしも戦後の平和主義の精神に立ったわけでない」と、辻田はいます。

なぜ、哀調の軍歌が愛唱されたのか？

「日本人は軍歌を歌いながら戦争に行った」というのは塩沢実信(『昭和の戦時歌謡物語』)です。赤紙で召集された国民が喜んで軍歌を歌って戦場に行ったのでしょうか。国家総動員の中で軍歌を歌わない選択ができなかったのだと思います。塩沢の指摘は「行った」のか「行かされたのか」の十分な吟味が必要だと思えます。また、純然たる軍歌と区別する「戦時歌謡」の表現は同じように古関も強調しますが、こうした表現は戦後「軍歌」の評判が悪くなり、「戦争協力」が問題となって自らの責任をあいまいにする思いがあったともいわれます。軍歌の分類はできず、「軍歌は戦争に協力する歌」がびつたりです。

しかし、軍歌は勇ましいだけの歌だけでなく、哀調にあふれた歌が好まれ広く歌われていました。こうした状況を軍部や政府が警戒の念を抱いていたのは当然で、検閲によって歌詞や歌の題名が変更され発売禁止にもなります。古関と同じくらい軍歌を作曲した古賀政男の曲は哀愁に満ちていたのか「軟弱だ」と軍部から指弾されると、古賀は「私はこれしか作れません」と返したエピソードも伝えられます。よく愛唱される「ここはお国の何百里：」で始まる「戦友」は、日露戦争末期に戦場体験談を基につくられました。この歌は、戦争の惨さを描きますが、厭戦・非戦・反戦の思いはないといわれます。ところが、アジア太平洋戦争時には、「戦意を弱める」として禁歌になります。共感され広く歌われたのは、歌詞と旋律に「戦争を美化する歌と違う」と受け止められたのだと思われ、また、庶民は軍隊生活の不満などを替え歌にするなどし、戦争への抵抗の意を精一杯表わしていきま

「エール」のメッセージは「音楽家を戦争に協力させてはダメ」だったと思います。

(つづく)

(記・日下部恭久・東区香椎在住)

新年の決意

(けいちく事業所)

所長 鬼松一生

昨年から続く感染症に翻弄されながらご利用者の安全な生活を守るうとする職員の姿に頭が下がる思いでいっぱいです。

2021年になつたからといって感染症の脅威がなくなるわけではありませんが、危機だからこそ協同組合の強みを発揮し、支え合うことができればきつと乗り越える事ができると信じています。

組合員を支え、組合員から支えられる事業所づくりを目指します。

皆が笑顔になれるように

(ひまわり事業所)

所長 小浦みどり

2020年はひまわり事業所にとつて激動の1年でした。障がい者のグループホームを廃止し、生協ホームへと変わり、職員体制も変わりました。

その中で私が所長になり、今何が出来たのか?改めて考えています。2021年は新しいひまわりに生まれ変わる様、職員一丸となり、利用者様に選んでいただける様な、皆が笑顔になれる様なひまわり事業所にしていきます。

感染予防に二層努力

(直方事業所)

所長 田代直世

ご利用者のご家族のみな様、組合員のみな様面会もできず、事業所に来ていただくこともままならない状況でご迷惑をおかけしています。

隔離したり、防護服を着たりして、PCR検査結果を待つ間中はらはらドキドキすることのないような年になってほしいものです。

今年一年も感染予防に一層努力したいと思っています。よろしくお願ひします。

時代の変化をどう乗り切るか

(水巻事業所)

所長 藤田真弓

新年のご挨拶申し上げます。

ふくし生協にも、若い職員さんが増えて、頼もしく、うれしく思います。会議はリモート、自動車も電池式の自動運転になります。はやぶさは、想像できない宇宙空間のミッションを続けています。私の母は、エアコンのリモコンが使えず、職員さんの手を煩わせています。この、混在感。大きく変わろうとしている新旧入り混じったこの時代をふくし生協はどう乗り切るのか、問われています。

ふくし生協を支える事業所へ!

(北九州統括事業部)

部長 松本憲一

あけましておめでとうございませう。

コロナで大変な一年でしたが北九州統括事業部は初めて「年間黒字」を達成できそうです。

この一年、北九州統括ではすべての事業所を挙げてコロナの感染者を出さないとりくみに全力をつくしてきました。意図せずして一年の訪問看護に続いて今年度は相談支援の事業の廃止という不幸な出来事がありました。そんな中でも職員が団結して「ふくし生協の宅老所ケア」の実践にとりくだ結果だと思っています。

これからは経営収支面で「ふくし生協のお荷物事業所」から「ふくし生協を支える事業所」をめざします。

コロナ禍はまだまだ見通し不透明です。しかし皆で団結してとりくめば必ずや展望は開けるものと思ひます。

翌年につながる経営改善を

(嘉飯事業所)

所長 吉野道利

コロナの中でデイサービスに新規利用者の紹介が来ない。訪問介護の問合わせはときどきあるが、こちらは介護員不足で断ることが多

いたため事業所の収入は下降気味。毎月の損益収支表や利用一覽を見ながら、利用者家族にデイサービス回数を増やすようお願いをかけ手紙を差し上げています。今年とはとにかく損失を出さず、翌年につながる経営見通しを立てることが目標で、めでたいはその時に交わりたいと思います。

笑顔と笑い声のあふれる事業所

(福津事業所)

所長 坂口佐代美

新年明けましておめでとうございませう。

昨年はコロナ禍の中でのスタートとなりましたが、福津事業所は宅老所ケアにて業績を維持できました。これも利用者様を大切に思う組合員様・スタッフ一同の思いが成し遂げたとお願ひしています。有難うございませう。

本年は、昨年以上に厳しい初春を迎えています。利用者様・組合員の皆様の健康と繁栄を願ひ、「笑顔」と「笑い声」の絶えない事業所作りを念頭に置きまして、今年も、生協の目指す「宅老所ケア」をスタッフ一同一丸となり頑張つていきたくお願ひしています。

今後とも温かい気持ちで見守つていただきたいと思ひます。

寺

二〇二一年(令和三年) 謹賀新年

丑年





ふくし生協全事業所「所長新年挨拶」

五生



「ひとりの出会いを大切に

(ぬくもり事業所)

所長 松田 洋

あけましておめでとうございます。

本年はこれまで以上に、地域の皆さんに頼りにされる事業所を目指し活動していきます。一つひとつの出会いを大切にし、積み重ね、信頼されるぬくもり事業所へ、職員一丸となり熱い気持ちで頑張ります。宜しくお願ひ致します。

事業・経営の安定めざして

(福岡統括事業所・久留米事業所)

所長 萩尾光則

福岡統括事業部

(居宅介護支援、障がい相談支援)

4月の介護報酬等の改定内容はありますが、基本的には取れる加算は取りながら特定事業所加算の事業所でもあり、相談支援も併せて収支をとりたいです。法人内のサービス事業者(福岡市内の各種事業所)に利用者紹介と事業所の介護力引き上げによって福岡市内の事業所の経営の安定に寄与します。

久留米事業所

(小規模多機能、訪問介護、障害総合支援、住まい)

2020年度は西南事業所の巻き返す年にとり思って改善を目指して来ましたが、思うように挽回できずご迷惑をおかけいたしました。

2021年度に向け、利用者様増と組合員拡大にと職員全員の取り組みを進めています。活気あふれる西南事業所を取り戻す為に職員一丸となり頑張っています。

共に頑張りました

(青葉事業所・東事業所)

所長 後藤淳一

明けましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルス対策や経営面についても、本当に苦しい1年となりました。この苦しいかった1年を見つめ直し、今年に活かしたいと思ひます。東事業所では職員体制が少しづつ変わってきています。全職員で力を合わせ、みんなの運営が実現できるように頑張っています。

新しいことを起こしたい

(ミナミ事業所)

所長 高橋繁男

新年あけましておめでとうございます。昨年からコロナの脅威が収まらずストレスが多い年末年始となられたのではないかとお察し申し上げます。新年を迎え穏やかな1年を過ごしたいところですが抱負を書いてストレスにならなければ良いと思ひます。今年の抱負は「捨てる」を進めます。不要な物を捨てる。古い考えを捨てる。そして、残った新空間・新脳内で新しい事を起こしたいと新年の思ひです。しかし健康はへパリーゼ頼みです。

子どもたちの居場所を豊に

(直方市学童保育支援センター)

事務局長 藤廣麻弓

新年あけましておめでとうございます。

ふくし生協が、直方の地で学童保育運営を始めて7年目。今年度は、2年おきに繰り返される事業者選定の年です。抱負ではなく願ひですが、子どもたちの放課後の居場所を豊かなものにするためにも、支援員が安心して働き続けられるように、引き続き選定されること！願わくは委託契約期間が2年以上になることです。

(水巻児童クラブセンター)

事務局長 神田友里子

明けましておめでとうございます。昨年は、水巻児童クラブがふくし生協の運営となった、大きな変化の年でした。新型コロナウイルスの脅威はいまだに衰えず、気の抜けない日々が続いています。

今年も引き続き感染対策をしっかり行いつつ、子どもたちにも、より良い保育ができるよう支援員一同頑張りたいと思ひます。どんな時でも笑顔をお忘れず、明るい一年にしたいです。どうぞよろしくお願ひ致します。

知恵の輪「コラム」

年金受給者の確定申告

Q 私(68歳)は老齢年金で暮らしていますが、アルバイトをはじめました。今年は年間約60万円のアルバイト収入がありました。確定申告をしなければなりませんか。

A 適度な仕事は収入の確保ばかりではなく、健康を保ち、生きがいを持てます。確定申告は税金の払い過ぎや不足を精算するしくみです。年金受給者は、原則として確定申告が必要ですが、年金収入が40万円以下で、年金以外の所得(所得とは収入から必要経費にあたる額を引いた額)が20万円以下の場合、不要となります。年金収入が40万円を超え、人によっては60万円の場合、給与所得控除(働く人の必要経費)55万円を引くと「所得20万円以下」に当てはまり、確定申告不要に該当します。ただし、アルバイト

の給料から所得税が引かれている人は確定申告で所得税が戻る可能性があります。医療費控除等に該当する人は確定申告が必要です。また確定申告が必要になることがありません。住民税の申告はなじみがないかもしれませんが、お住まいの市町村役場で受け付けます。相談者さんが確定申告をしない場合であっても、住民税の申告をしてください。詳しくは市町村役場でご相談ください。

(副理事長)

社会保険労務士 菅野美和子

新年賀

新年あけましておめでとうございます。今年も読者の参加型「面作り」が盛り込まれています。読者の協力・ご支援をお願いします。(広報委員会)



本部 総務 志波 秀昭

職員紹介

10月より本部職員として勤務しています。今年65歳となり、ふくし生協に少しでもお役に立てればとの思いで、古くて硬い頭ですが、なんとかついていっているところです。

の自分自身の羅針盤としても大きく役に立ったと思っています。人とのいい出会いは時として自分だけでなく周りにもいい環境を作ることができると信じています。これからもふくし生協の組合員さんと一緒に大変な時ではありますが、力を合わせて頑張っていきたいと思っています。

趣味は野球から始まり、年取ってからの合気道、自己流の下手なクラシックギター(脳梗塞予防のため)など中途半端で様々です。

むかし職場で働いていた同僚が坂本龍馬の心酔者で「竜馬がゆく」は読むに値すると言われ、それほどいいなら読んでみようかなと読みすすむうちに自分自身の人生観が次第に変わっていったのを覚えています。悩んだときや壁にあたったとき、竜馬語録はその後

水巻事業所 事務 麻生悦子



本部への投稿お待ちしております

うちのワンちゃん

ご協力有難うございました 2020年「11の月間」 (10月~12月)

2020年生協強化月間は、例年と違った状況の中で取り組むこととなりました。

新型コロナウイルスの蔓延によつてまつりや行事等、組合員が集まることほぼ不可能となりました。こうした状況をふまえて2020年度の強化月間では、「お困りごとアンケート」をもとに相談活動や解決のための支援(ゆいサポート事業等)に踏みだすことをめざしました。また、ふくし生協を地域や関係機関に広く知ってもらうための取り組みとして、月間チラシ・ポスターやカレンダーの張り出し、配布を進めました。その結果、新たな成果や今後につながる課題も見えてきました。

全ての事業所・支部で開催し、 167名の総代や職員組合員が参加 第23回総代会決定学習会

コロナ禍の中で初めての総代会決定学習会を開催。理事会と

して代表理事及び常勤理事や組織担当職員が、事業所・支部の総代や職員と直接交流できたことで、強化月間活動の具体化や事業所運営の諸課題を明らかにする貴重な取り組みとなりました。また、アンケートへの対応、カレンダー作成など、意見交流の中で出されたアイデアや意見などをもとに今後の取り組みとして活かすことができました。

「お困りごとアンケート」を出 発点に、相談活動やゆいサポー ト事業へ

「ひやくさい」に同封した「お困りごとアンケート」は、合計29件寄せられました。買い物や通院などの移動手段、家の片付けなどの相談がありました。アンケートを寄せられた組合員には、該当する事業所を通じて対応していただき、事業所対応が困難な案件は本部組織担当職員が直接対応しました。

また、新たに「相談窓口&ゆいサポート案内」チラシを作成し、地域へ知らせる取り組みを開始しました。ゆいサポート事

業の対応は、事業所として取り組むことが基本ですが、対応が困難な相談内容については受け皿として専門業者を紹介・斡旋することも必要です。そこで、今回、専門業者が加入する地域の諸団体との連携について検討を進めています。

強化月間ポスター、チラシ、カ レンダーの活用

今回は、事業所内の掲示だけでなく、ふくし生協を広く知らせるために地域の商店や組合員の自宅等に掲示する取り組みを提案し、事業所周辺の商店等に掲示していただくことができました。ミナミ事業所職員からの提案で、「ふくし生協2021年カレンダー」を作成しました。年末までに組合員をはじめ、居宅介護支援事業所や関係施設等へ届ける取り組みとして進められました。

各事業所の創意工夫で

北九州統括事業部では、アベノマスク90枚を再加工して組合員や地域のみなさんへ配布する

取り組みが進められました。また、西南事業所(ヘルパーステーションじょうなん)でも、利用者の誕生日プレゼントとして手作りマスクを職員が作成し、届ける取り組みを進めています。けいちく事業所では、事業所通信にお試しデイ利用の食事無料券を掲載し居宅支援事業者へ配布する中で、お試し利用者がありました。東事業所では、新たに事業所紹介チラシの作成と合わせて「宅老所もやいの家」Facebookを開設して情報発信を進めています。

(編集委員会 岩本)



各事業所の取り組みで、さまざまな商店や個人宅にポスターを貼りだしていただきました。ご協力ありがとうございます。

読者の声

▼「知恵の輪」コラム」いろいろ勉強になります。困った時の為、参考にします。

(糟屋郡・合屋美智子)

▼ちよつと照れやなしっかりさんを読んでとても楽しくなりました。私も介護施設で調理師をしていました。

(飯塚市・富田じゅん)

▼1日も早い新型コロナの収束を願っています。

(宗像市・村井志保子)

▼今年はコロナ禍で色々な制限があり、今も大変になっています。来年は落ち着いてほしいと思っています。

(西区・高見 千秋)

▼毎回楽しみにしています。みんなの文芸広場みなさん上手ですね。みていて楽しくなります。

(西区・定松フサ子)



ぜひお宅に貼ってください ふくし生協カレンダー

昨年秋の「総代会学習会」において、ミナミ事業所から「ふくし生協独自にカレンダーを作ってはどうか」とのご意見を頂き、オリジナルに作成しました。ぜひご家庭や事業所で活用してください。
作成後、今年予定されているオリンピックの影響で祝日の変更されました。内容は囲

みの三日です。
紙面にて恐縮ですが訂正をお願いし、お間違えのないようお願いいたします。

祝日の変更

- 海の日
7月の第3(月)→
7月22日(木)
- スポーツの日
10月の第2(月)→
7月23日(金)
- 山の日
8月11日(水)→
8月8日(日)

2021年 CALENDAR

好きなまちで いきいきと暮らし
住み慣れたまちで 安心して老いたい

1月 日 月 火 水 木 金 土 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	2月 日 月 火 水 木 金 土 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27	3月 日 月 火 水 木 金 土 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27
4月 日 月 火 水 木 金 土 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	5月 日 月 火 水 木 金 土 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29	6月 日 月 火 水 木 金 土 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
7月 日 月 火 水 木 金 土 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	8月 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28	9月 日 月 火 水 木 金 土 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
10月 日 月 火 水 木 金 土 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	11月 日 月 火 水 木 金 土 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27	12月 日 月 火 水 木 金 土 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

お困りごとのご相談は **0800-1000-294**

福岡県高齢者福祉生活協同組合
〒812-0025
福岡市博多区店屋町3-23 カルビ 12F
☎092(282)1431 FAX092(282)1433
E-mail ikiiki00@mba.sphere.ne.jp

ふくし生協
福岡県高齢者福祉生活協同組合

編集後記

新型コロナウイルス感染症の猛威がおさまらないままの年末年始となりました。組合員、職員、利用者様もすべての読者の皆様、くれぐれもお身体を大事にされてください。また、昨年はいろいろなイベントが延期もしくは中止となる中で、職員や組合員の方々によるかけがえのない努力で、各事業所毎にさまざまな工夫をこらした取り組みが行われました。本当にお疲れ様でした。

そして昨年中は、「読者の声」や「みんなの文芸広場」にたくさんの方の投稿をお寄せいただきありがとうございます。また、専門豊かなコーナーも適材適所で引き受けていただき、紙面が充実できました。さらに読者の皆様に喜ばれ役に立つ「ひやくさい」を目指してまい進していきたいと思っております。

「ひやくさい」編集委員会(同)

クロスワードパズル

56

1	2	3		4		5
6				7	8	☆
9			10			
	11	12			13	14
15				16		
17			18			
19			20			

▼タテ、ヨコの《カギ》に従ってマス目に言葉を入れてください。ただし、右下隅に☆のあるマスには漢字が入ります。タテ、ヨコで漢字の読みは違っていても、すべてのマスを埋め終わったら、二重マスの中の文字を並べ替えて、《ヒント》にふさわしい言葉を作ってください。それが答えです。

- 《タテのカギ》
- 才能があるのに活用しない、何の持ち腐れ?
 - 早めの予防接種を
 - 軍隊や探検隊の拠点となる場所
 - 気を失いそうになるほど激しく悩む。の表情
 - 言語表現が表す内容。英単語のくを調べる
 - フランスではメトロと呼ばます
 - 技術が劣っていること。将棋
 - 鳥はこれで空を飛びます
 - ある分野で草分けと呼ばれる人
 - 立派な門構えの大きな家
 - 凹レンズで矯正します
 - そこから後。同文
- 《ヨコのカギ》
- 囲碁や将棋の勝負をすること
 - 病気やけががすっかり良くなる
 - その人物や作品が持つ独特の良さや面白み
 - スポーツで相手を傷つけるような乱暴な動作、プレー
 - ある物事がそれまでとは違う状態になること
 - 熱狂の場の例え、興奮の
 - 誰かの配下となって使われる者
 - 生え方がふぞろい、でもそれが魅力かな
 - サッカーの試合開始、オフ
 - 競技会などで優劣・合否を決める人
 - いやみな態度で人に不快感を与えること
 - ニットの高級素材

◆前回の答えは「七五三」でした。正解者多数につき、抽選で次の5人の方々にQOOカードを送りました。

◆二〇六号クロスワードパズル当選者

- ・長谷川 節子さん(福岡市南区)
- ・合屋 美智子さん(粕屋町)
- ・定松 フサ子さん(福岡市西区)
- ・村井 志津子さん(宗像市)
- ・富田じゅんこさん(飯塚市)

完成した言葉と「ひやくさい」の感想などはがきを書いて、「ふくし生協・広報委員会クロスワードパズル係」まで2月15日必着。正解者の中から抽選で5人にQOO(クオ)カードを送ります。

みなし自由脱退に関する公告

2018年1月1日から同年12月31日までで現在所在不明となっている組合員の方は現在57名となっています。2018年度所在不明の方に関して引き続き不明で2021年2月末までにお申し出のない方は、定款第10条およびみなし自由脱退に関する規定に基づき「みなし自由脱退」処理を行います。

1.みなし自由脱退対象組合員の公示
みなし自由脱退対象者リストにより各事業所の対象者を公示します。

公示期間

2021年1月1日から2021年2月28日まで

2.公示期間中に申出が合った場合はみなし脱退対象組合員から除外します。

期間中までに申出がない場合は2021年3月31日をもって脱退手続きを行います

3.お預かりしている出資金は預かり金とします。

手続き後2年以内にお申し出があった場合、脱退処理を取り消します。

以上、上記の通り公示と致します。

福岡県高齢者福祉生活協同組合
理事長 松本 憲一

※対象者リストは対象の事業所において公示されます。

お問い合わせはふくし生協本部事務局まで

前回の答(No55)

1	ヨ	2	ウ	3	カ	イ		4	広☆	5	マ
6	サ		ラ		シ		7	コ	コ		ロ
	ン			8	キ	9	ヨ	ウ	ク		ン
		10	ネ		ン	リ	キ			13	グ
11	シ			12	コ	ゴ			13	ハ	ラ
14	ジ	15	首☆		16	ノ	17	ウ	リ		ツ
18	マ		ワ		リ	ミ	チ				セ

(七五三)



▲ほのぼの消しゴム版画作品(版:加治美千代 字:鶴田輝子)

みんなの 文芸 広場

ご投稿ありがとうございます。
ございます。

投稿俳句と短歌・川柳

川柳

山田マツ子(ミナミデイサービス)

ミナミさん 色食べごろの つるし柿
お餅好き 九十ののどは 大丈夫
ミナミさん ベッドの上で 至福知る
トナカイの サンタのおじさん 夢配る
ジングルが 足早めさせ 我が家へと
脳トレ後 今日も出来たか 指数え
ミナミデイ 脳トレ体操 若がえる

好(ミナミデイサービス)

手のしびれ 渋柿むきて 年を知る
秋深し 渋柿つるし 夫しのぶ
ぼたぼたの 干柿食べて 皆笑顔
師走どき 指折り待つ お年玉
お年玉 昔は孫に 今はぎやく



▲江上淑子(水巻町)

俳句

山田マツ子(ミナミデイサービス)

寒の朝 のぼる朝日に 手を合わせ

短歌

好(ミナミデイサービス)

窓ごしに 鯛雲やら飛行雲
今日も楽しい デイのドライブ
我が愛車 こげばこぐ程 照らしおり
こわき淋しき しのぐ夕ぐれ

田中信一(ほのぼの荘)

宅老の 敷地づたいに デイがよい
サービスあれこれ はやクリスマス
宅老の 幹は枯れにし はなみづき
株より小枝の 繁りぞ間を引く
介護浴 動きすくない この体
湯ぶねに沈み 至福滴る



▲福津事業所の皆さんの壁絵作品